

在宅サポート入院はじめました

当院は、2020年4月1日より地域の皆様に在宅サポート入院をご提案させていただきます。

在宅サポート入院って？

超高齢社会という言葉が日々のニュースの中で聞かれるいま、家庭において家族の介護をする人、家族の介護を受ける人、それぞれが日々ストレスを少なからず抱えながら過ごしていることでしょう。こうした状況で、日頃からお世話になっている地域の皆様に当院として何が出来るのか。職員一同で、考えた末に辿り着いた答えが在宅サポート入院でした。ほんのひと時でも、家族の介護から離れる時間を設け、介護をする人、受ける人どちらにとってもリフレッシュする時間を作りたい。そのお手伝いを当院がさせていただきます。

当院の在宅サポート入院のしくみ

当院の提供する在宅サポート入院は、通常の入院と違い介護をする人、受ける人のリフレッシュが目的となるため、原則として治療や検査、リハビリは行いません。しかし、当然ながら我々は病院なので、病状に応じて医師が適切に対応させていただきますので、ご安心ください。1回あたりの入院期間は、原則14日以内となっています。入院病棟は当院の地域包括ケア病棟となります。

介護保険サービスと何が違うの？

介護保険の施設サービスでは、胃瘻・中心静脈栄養・酸素吸入・喀痰吸引・褥瘡処置といった医療行為への対応は難しく受け入れを断られるケースがあります。当院での在宅サポート入院では、そうした医療行為に万全の対応をさせていただきます。

まずは、相談

ご不明な点がありましたら、お気軽にご相談ください。

在宅サポート入院 Q&A

Q1 在宅サポート入院の申し込み方法は？

A1

かかりつけの医師・担当ケアマネージャー・訪問看護師に当院のレスパイト入院を希望する旨をお伝えください。

Q2 何日でも入院出来るの？

A2

最大で14日間となります。14日以内で、ご希望の日数をお伝えください。
また、在宅サポート入院の日数が通算で60日を超えますと、最後の退院日から3か月の間を空けて頂きます。下の参考モデルをご確認ください。
(急病の時は異なります)

【1か月に14日間ずつ利用する例】

ルール

- ・ 1回の入院期間は、原則として14日以内
- ・ 通算で60日を超えると、3か月間は利用不可

4月	5月	6月	7月	8月	9月～11月	12月
14日 利用	14日 利用	14日 利用	14日 利用	4日 利用	在宅サポート入院の通算日数が60日を超えると最後の退院日から3か月間は利用が出来なくなる。 ※急病時は異なります。	14日 利用

Q3 入院予約はいつするの？

A3

原則として、2週間前までをお願いします。急な相談にも可能な限り対応いたします。

Q4 今飲んでいる薬はどうするの？

A4

服用中のお薬は、入院日数分をご持参ください。